

公民館 de 国際交流

～事業を通じた多種多様な交流と繋がる地域活動～

福岡市 箱崎公民館【公立公民館】 館長 藤野 重久
主事 玉利 麻由美

1. 事業名

公民館 de 国際交流

2. 事業の目的

校区若しくは近隣に在籍する外国人居留者と校区住民との円滑な交流

3. 事業の実施主体

箱崎公民館

4. 提携・協力機関・団体等

箱崎まちづくり委員会、箱崎校区自治会連合会、箱崎校区人権尊重推進協議会、
箱崎校区体育協会、箱崎てぼの会、NPO 法人箱崎自由学舎 ESPERANZA、
NPO 法人福岡県レクリエーション協会、福岡よかトピア国際交流財団

5. 事業予算

500,000円

6. 実施に至る経緯

東区は市の中で最も外国人居住者が多い区であり、その中でも箱崎校区が一番人数が多い。区内の外国人居住者は今後も増加していく傾向にあることから、外国人居住者へのサポートとともに、良好な地域コミュニティを形成していくことが重要となっている。

このような状況を踏まえ、平成29年度において東区役所の「公民館を拠点とした外国人との交流促進事業」に箱崎校区がモデル校区として指定された。

この事業では、箱崎公民館を拠点に、地域在住の日本人と外国人との交流に係る催事などを複数実施し、お互いの文化や考え方を知り合うことで交流促進を図ることとした。

7. プログラム作成の視点

箱崎校区に住む全ての人にとって役に立つ成果物や、今後も継続していける事業にするために、校区の各種団体、校区住民に積極的に参加して貰えるプログラムを企画した。

また、成果物は外国人のみならず、校区住民が継続して使用できるものとした。

8. 事業の成果

(1) ワールドカフェミーティング

9月27日(水) 14:00~16:00

参加者 24名(内外国人13名)

公民館でお茶を飲みながら、地域に住む外国の方の困っていることや、こんな交流がしたいなどの意見を聞くために開催。ゴミを出す回数やお祭り、行事などに対する違いなど知ることができた。中でも驚かれたのは「運動会」。外国にはレクリエーションのためのスポーツ大会は無いので、競技の説明(玉入れ



など)をするととても関心を持たれた。また、「校区の行事にも参加し交流したい」「校区内でコンビニや自転車屋さん、郵便局などの場所がすぐに分かったらありがたい」などの意見も聞かれた。

(2) ハコザキお役立ちマップ製作

日本語、英語、韓国語、中国語 各1,500部製作

外国の方々だけでなく、新しく校区に来られた方や子育て世代の方たちにも使いやすい内容になるようスタッフで協議を重ねた。校区の行事、公民館や自治会の説明、病院の掛かり方を掲載し、中面は箱崎校区のマップとした。自分で書き足しながら自分仕様のマップとして活用してほしいと思う。



(3) 箱崎発見!ウォークラリー交流大会

11月26日(日) 9:00~13:00

参加者 254名(内外国人7名)



毎年まちづくり委員会が行っている『ウォークラリー大会』に外国の方々も参加してもらうよう協力依頼をした。委員会の中でも色々なアイデアを出していただき、充実した内容になった。

参加者募集に苦労したが、自治会長さんが近所の外国の方々を誘ってくださり、校区に住む多世代の方と交流ができた。また、青年海外協力隊OBの世界の料理はとても評判が良かった。



(4) 異文化交流餅つき大会

1月21日(日) 10:00~13:00

参加者147名(内外国人76名)

天候にも恵まれ、朝からとても賑わった。前日の米研ぎにはフランスからの留学生が参加。当日も様々な手伝いをしてくれて、その人の持つパーソナリティーでの役割分担が自然に出来上がった。講堂では市のレクリエーション協会による昔遊びやパネルシアターも行われ、たくさん子ども達だけではなく、大人も楽しい時間を過ごすことができた。



9. 今後の課題

単年度に終わることなく継続し、住民レベルでの国際交流を行うための仕掛けづくりが必要と思われる。今年度は公民館事業に国際交流も取り入れ、住民との交流の場の提供ができた。また、サークルに留学生が参加して、サークル単位での交流も少しずつだが取り組んでいる。

昨年度からの事業として餅つき大会も開催したが、各種団体や自治会からの金銭的な援助が無いと成り立っては行かないという課題もある。どこから、どの程度の資金的な協力を得られるかによって、今後の取組の内容は変化していくだろう。

問合せ先

〒812-0053 福岡県福岡市東区箱崎1丁目27-17

福岡市箱崎公民館

TEL:092-651-7708 FAX:092-651-7713 E-mail:hakozaki28@jcom.home.ne.jp